

中小病院における医師の教育

札幌北楡病院

川村 明夫

人間の社会はその構成員相互の絶えざる教育によって成立し、進歩している。

そして、病院という組織はこの社会の究極的な面を持っているため、いっそう相互間の教育が重要になる。また、病院における教育の在り方は、その病院の規模に規定されるのではなく、そこで医療を行う者の“人と医療”に対する姿勢によって規定される。

指導医と若手医師の関係

教える、教えられる、という関係ではない。お互いに切磋琢磨する関係である。ある状況によっては先輩の経験が勝り、ある状況によっては若い医師のとらわれない考え方を必要とする。人間関係の良い医局で、双方が互いに学び取ろうとする寛大で進取に富んだ態度が必要である。

教育の実際

一口に良好な医局内の人間関係の形成といっても、今の世の中のように世代間の価値観に大きな隔たりがある場合、これを行うのは容易ではない。すなわち、若い医師の常識、マナー、物の考え方などは指導医層のそれとは全く異なり、表層的にはあたかも別の人類を見る思いをする。したがって、このような点について、お互いの価値観をいくら押し付けてみたところで、そこには悪感情と不愉快しか残らず、また理解し合うにしても時間が掛かりすぎることになる。

しかし、幸いなことに、われわれ医師は病気に立ち向かって行くという基本的理念を共有しているので、これを柱に教育を行うのが、本来の目的に沿うものであろう。

1. 疾患を通しての教育

疾患を通しての教育は最も重要な教育である。内科であれ外科であれ、一例一例について指導医を中心に検討を加える。この方法は大学を筆頭にどこの施設でも行っていることである。したがって、何を今更と考えられる方も多かろう。しかし、実際には通り一遍のものになりやすく、この検討会を徹底的に行うというのは難しいものである。

では、この問題を解決するにはどうするか。それにはまず、頻繁に検討会を行うことにより、いろいろな角度から症例を見るようにすることである。次に、指導医と若手医師の組み合わせを出来るだけ頻繁に変えるようにセットすることである。これは指導医、若手医相互の偏りを避け、相互間の馴れ合いを防ぎ、より多くの人格と考え方を知り合うためである。

2. 指導スケジュール

修練度達成などについては外科学会、その他の学会に準ずるので割愛し、ここでは筆者らの病院での実際について記す。

1週間のスケジュールは表の通りである。

表 札幌北楡病院の指導スケジュール

各科症例検討会	1週に一度	1～2時間程度
抄読会	大体症例検討会に続いて	30分程度
放射線カンファレンス		
	1週に1度	関係各科合同治療、診療、診断について検討
手術検討会	1週に1度	1時間程度
関係各科病院症例検討会	月に1度	検討会2時間 講演会1時間
病理検討会	年に2度	

月曜日の各科の症例検討会は最も重要なものの一つである。ここでは一人一人の患者の生活背景、疾患とその程度、予後などについて、指導医、若手医相互から意見が出され、検査成績が詳細に検討される。ついで、受持ち医の考え方や現在の患者の状態の間に矛盾がないかを検討する。その後、治療方針の決定、患者本人、家族への説明についても統一の見解を出し、これは看護部にも周知徹底させる。

これに引き続き抄読会が行われる。1年単位で指導医が抄読会係となる。この係が、時宜に適したもの、あるいは現在自分たちが診ている疾患で、十分な理解の得られていないものなどを、適当に選択し2週間前にコピーを配布する。文献の内容を検討するとともにその内容の長所、欠点、そして考察は妥当であるかを若手医に指摘させる。また、英文に日常的に慣れていることは、医師としてあらゆる面で重要であることは論をまたない。

水曜日には放射線カンファレンスが行われる。放射線科は学際的な科であるので原則として全科の出席を求めている。放射線治療方針の決定、問題のあるX線写真、CT、MRIなどについて、各科の知恵を出して検討する。

木曜日には手術症例検討会が持たれる。翌週に待期的に行われる手術患者について内科、外科の合同カンファレンスが行われる。ここでどの治療を選択するか、また外科的治療については外科側から内科側に説明を行い、同意を得る。手術術式、手術日が決定したら、これを関係する部署に周知徹底させる。このさい外科では若手医師のその外科手術の修練度に合わせ、担当の手術を振り分けるのも重要な教育の一つである。

これらの検討会の他に月に一度、外部からの医師を多数招き1か月の症例ほぼすべてについて報告会に近い検討会を持ち、この後、1時間

程度の講演会を行う。また、病理検討会は問題症例を選択し、6か月に一度程度の割合で行う。

3. 学会を通して教育

これも教育の大きな柱である。当院では学会活動は日常の診療活動と等質野茂のであるという見解を取っている。したがって、学会活動を行わないのは診療を行わないのと同じという意味になる。

卒後2～3年目の医師には地方会を原則とし、年に5～6回の発表を義務付けている。4年目以上では3～4回の全国学会の発表、指導医層は2～3回の全国学会の発表、そして2年に1回の国際学会の発表をさせる。また、この間の経費はすべて病院で負担する。

発表した論文は適宜まとめ、学会誌などに投稿する。この投稿については検討会で話し合っ

て決める。このような学会活動を積極的に行うことにより一例一例の症例は大事にされ、借りたり貸したりしたフィルムや資料もきちっと整理されるようになる。また、学会発表は自分たちの症例を考え直し、反省する最高の機会であり、これを通して診療精度は高められていく。

おわりに

病院での医師教育にとって大事なことは、

1) 病院の管理者は医師の教育、研究に対し出来るだけの援助をする。そして、これが、病院を発展させるものであるという信念を持つこと。

2) 指導医は教育、指導、実地臨床を通して病気に立ち向かっていくこと、勉強をするのがいやになったら指導医をやめること。

3) 若手医師は医療を担う最前線に自分たちがいることに誇りを持ち、一つ一つの症例を自分自身のものにしていくこと。

以上に要約されるのではなかろうか。

目 次

巻頭言

川村 明夫

主要論文 (1989 年)

- ・ 冷却濾過去—現況と将来. 川村明夫. 「標的治療 (Target Therapy)」, 37—46, 1989. …5
- ・ 劇症肝炎におけるコンピューター断層撮影による肝容積の推移と予後. 久木田和丘, 他. 外科, 51 (3) : 290—293, 1989. …15
- ・ MRT-50A の使用経験—肝腫瘍の鑑別診断と手術適応決定に対する有用性—. 目黒順一, 他. メディカルレビュー, 13 (3) : 44—50, 1989. …19
- ・ Cryofiltration による免疫調節. 米川元樹. 体外免疫調節 (Extracorporeal Immunomodulation). 121—128, 1989. …26
- ・ 自家骨髄移植併用大量化学療法における癌細胞除去法の検討. 比嘉敏夫, 他. 札医通信, 増刊, No. 108, 札幌市医師会医学会誌, 50—53, 1989. …34
- ・ Elimination of antibodies in transplanted patients using cryofiltration. Kawamura, A., et al. Transplantation Proceedings, 21 (1): 730—732, 1989. …37

学会発表

- 国際学会発表 (1989 年度) …41
- 全国学会発表 (平成 1 年度) …43
- 地方発表 (平成 1 年度) …53

発表論文

- 邦文 (平成 1 年度) …62
- 英文 (1989 年度) …67

院内研修報告 …69

編集後記

米川 元樹

学会発表

○印は発表者

日付の次の地名は開催地

国際学会発表

◎ 1989 年度

- Bestatin (Ubenimex) 16th ICC (June 11-16, 1989=Jerusalem, Israel)
Inhibitory effect of UBENIMEX on the cell growth of human leukemic cell lines
……Third Dept. of Internal Medicine, Hokkaido Univ.

○ K. Sakurada, K. Abe,
M. Tanaka, M. Musashi
M. Imamura, M. Okabe,
M. Sugiura, M. Kasai,
T. Miyazaki

- 7th International Congress of Immunology (July 30-August 5, 1989=Berlin, W. Germany)
Establishment and characterization of a new Ph1 positive ALL cell line
……Dept. of Internal Medicine, Sapporo Hokuyu Hospital.

Dept. of Surgery, Sapporo Hokuyu Hospital
Third Dept. of Internal Medicine, Hokkaido Univ.
Dept. of Path., Asahikawa Medical College

○ T. Higa, M. Kasai
A. Kawamura
M. Okabe, T. Miyazaki
M. Katagiri

- Vllth World Congress of the International Society for Artificial Organs
(October 1-4, 1989=Sapporo, Japan)
Positive and negative effect of plasma exchange
……Dept. of Surgery, Sapporo Hokuyu Hospital

Dept. of Internal Medicine, Sapporo Hokuyu Hospital

○ M. Yonekawa, J. Meguro
K. Kukita, A. Kawamura

N. Abe, K. Seto, N. Kobayashi,
T. Irie, K. Kawamura, T. Higa,
M. Kasai

Second Dept. of Surgery, Asahikawa Medical College
First Dept. of Surgery, Hokkaido Univ.

T. Ariyama, H. Furui
K. Makita

The efficacy of cryofiltration for multiple myeloma

.....Dept. of Surgery, Sapporo Hokuyu Hospital ○K. kukita, J. Meguro,
 M. Yonekawa, A. Kawamura,
 Dept. of Internal Medicine, Sapporo Hokuyu Hospital N. Kobayashi, T. Irie
 K. Kawamura, T. Higa,
 M. Kasai
 Second Dept. of Surgery, Asahikawa Medical College T. Ariyama, H. Furui
 First Dept. of Surgery, Hokkaido Univ. K. Makita

Blood access for plasmaoheresis

.....Dept. of Surgery, Sapporo Hokuyu Hospital ○J. Meguro, K. Kukita,
 M. Yonekawa, Z. Kawamura,
 Dept. of Internal Medicine, Sapporo Hokuyu Hospital N. Kobayashi, T. Irie,
 K. Kawamura, T. Higa,
 M. Kasai
 Second Dept. of Surgery, Asahikawa Medical College T. Ariyama, H. Furui
 First Dept. of Surgery, Hokkaido Univ. K. Makita

- The First Asian Transplantation Society Congress (November 21-24, 1989=Bali, Indonesia)

Efficacy of cryofiltration in renal transplantation

.....Dept. of Surgery, Sapporo Hokuyu Hospital ○M. Yonekawa, K. Kukita,
 J. Meguro, A. Kawamura,
 K. Makitta, T. Ariyama,
 H. Furui, R. Sawaya,
 N. Yonekawa, J. Uchino

Chemopurging of bone marrow cells on autologous bone marrow transplantation

.....Dept. of Internal Medicine, Sapporo Hokuyu Hospital
 ○ M. Kasai, N. Abe,
 K. Seto, T. Irie, T. Naohara,
 K. Kawamura, T. Higa
 Dept. of Surgery. Sapporo Hokuyu Hospital K. Kukita, J. Meguro,
 M. Yonekawa, A. Kawamura
 Third Dept. of Internal Medicine, Hokkaodo Univ. S. Hashino, H. Fujimoto,
 M. Kobayashi, m. Imamura,
 K. Sakurada, T. Miyazaki

学会発表（全国大会）

○印は発表者

日付の次の地名は開催地

◎ 平成1年度

- ・ 第22回腎移植臨床検討会（平成1年2月17日＝伊香保）

尿管膀胱吻合にトラブルをきたした一症例

……………札幌北榆病院 外科 ○久木田和丘，目黒 順一，米川 元樹

川村 明夫

旭川医大 第二外科 有山 悌三

北大 第一外科 蒔田 圭子

南一条病院 近藤 正道

(A case report of uretero-visical anastomosis trouble)

- ・ 第1回アクセス研究会（平成1年2月19日＝東京）

体外循環用内シャントにおける開存成績とその規定因子について

……………札幌北榆病院 外科 ○久木田和丘，目黒 順一，米川 元樹

川村 明夫

旭川医大 第二外科 有山 悌三

北大 第一外科 蒔田 圭子

札幌北榆病院 内科 阿部 信彦，瀬戸 一寿，小林 直樹

入江 達朗，比嘉 敏夫，笠井 正晴

(The patency of internal A-V fistula for blood access and the influence factors)

- ・ 第33回日本消化器外科学会総会（平成1年2月23，24日＝東京）

肝癌切除の根治性と合併療法

……………札幌北榆病院 外科 ○米川 元樹，久木田和丘，目黒 順一

川村 明夫

旭川医大 第二外科 有山 悌三

北大 第一外科 蒔田 圭子

北大医療短大 放射線科 森田 穰

(Surgical curability and adjuvant therapy of hepatocellular carcinoma)

胆道癌手術における術後腔内照射の検討

……………札幌北榆病院 外科 ○久木田和丘、目黒 順一、米川 元樹
川村 明夫
旭川医大 第二外科 有山 悌三
北大 第一外科 蒔田 圭子
札幌北榆病院 内科 阿部 信彦、瀬戸 一寿、小林 直樹
入江 達朗、比嘉 敏夫、笠井 正晴
国立札幌病院 放射線科 西尾 正道

(Intra-cavitary radiotherapy after resection of bile duct cancer)

・第75回日本消化器病学会総会（平成1年3月27～29日＝横浜）

肝硬変手術症例における肝CT容積と予後に関する検討

……………札幌北榆病院 外科 ○目黒 順一、久木田和丘、米川 元樹
川村 明夫
北大 第一外科 蒔田 圭子
旭川医大 第二外科 有山 悌三

(Relationship between liver CT volume and prognosis in surgical patients with liver cirrhosis)

・第89回日本外科学会総会（平成1年3月29～31日＝東京）

食道静脈瘤におけるシャント手術の成績とMRI検査の意義

……………札幌北榆病院 外科 ○米川 元樹、目黒 順一、久木田和丘
川村 明夫
旭川医大 第二外科 有山 悌三
北大 第一外科 蒔田 圭子
北大医療短大 放射線科 森田 穰

(Prognosis of selective distal spleno-renal shunt and follow up MRI study in patients with esophageal varices)

・第51回日本血液学会総会（平成1年4月6～8日＝前橋）

末期にmacroglobulinemia病態を呈した非ホジキンリンパ腫の一部検例

……………札幌北榆病院 内科 ○入江 達朗、阿部 信彦、瀬戸 一寿
小林 直樹、川村 憲一、比嘉 敏夫
笠井 正晴

(An autopsy case of non Hodgkin' s lymphoma with macroglobulinemia at terminal stage)

多発性骨髄腫に対する M 蛋白除去法としての Cryofiltration の検討

……………札幌北榆病院 内科 ○瀬戸 一寿, 阿部 信彦, 小林 直樹
入江 達朗, 川村 憲一, 比嘉 敏夫
笠井 正晴

(Study on cryofiltration as M-protein removal method to multiple myeloma)

Cytokine を投与された同種骨髄キメラマウスにおける IL-2/IL-2R 系の解析

……………北大 第三内科 ○今村 雅寛, 藤本比沙雄, 橋野 聡
福原 敬, 小林 正伸, 桜田 恵右
宮崎 保
札幌北榆病院 内科 笠井 正晴

(Analysis of IL2/IL2R system in allogeneic bone marrow chimera mice administered with cytokine)

同種骨髄移植キメラマウス脾細胞の表面抗原におよぼす r IL-2, r G-CSF, および WEHI-3B 培養上清投与の影響

……………北大 第三内科 ○藤本比沙雄, 今村 雅寛, 橋野 聡
福原 敬, 小林 正伸, 桜田 恵右
宮崎 保
札幌北榆病院 内科 笠井 正晴

(Effect of rIL-2, rG-CSF and culture supernatant of WEHI-3B to surface antigens of spleen cells from allogeneic bone marrow chimera mice)

Cytokine を投与された同種骨髄キメラマウスリンパ球における情報伝達系の解析

……………北大 第三内科 ○橋野 聡, 今村 雅寛, 安部 圭祐
藤本比沙雄, 福原 敬, 小林 正伸
桜田 恵右, 宮崎 保
札幌北榆病院 内科 笠井 正晴

(Analysis of signal transmission system in lymphocytes of allogeneic chimera mice Administered with cytokine)

・第 37 回日本消化器内視鏡学会総会 (平成 1 年 5 月 11~13 日=名古屋)

十二指腸下行脚潰瘍および潰瘍性病変の検討

……………札幌北榆病院 内科 ○比嘉 敏夫, 阿部 信彦, 瀬戸 一寿
小林 直樹, 入江 達朗, 川村 憲一
笠井 正晴

(Ulcer and ulcerous lesion at duodenal second portion)

・第 37 回日本輸血学会総会（平成 1 年 5 月 17～20 日＝神戸）

抗E+ \bar{c} +JK^a抗体陽性胃悪性リンパ腫合併再生不良性貧血の 1 例

……………札幌北榆病院 内科

○阿部 信彦, 瀬戸 一寿, 小林 直樹
入江 達朗, 川村 憲一, 比嘉 敏夫
笠井 正晴

札幌北榆病院 外科

有山 悌三, 蒔田 圭子, 目黒 順一
久木田和丘, 米川 元樹, 川村 明夫

北大 中央検査部

松野 一彦

北大 第三内科

宮崎 保

(A case report of aplastic anemia complicated with gastric malignant lymphoma with anti E, c and JK^a antibody)

・日本超音波医学会第 54 回研究発表会（平成 1 年 5 月 23～25 日＝東京）

亜急性甲状腺炎の超音波断層像の再検討—特に低エコー域の局在について—

……………八戸市民病院 第四内科

○中園 誠

弘前大学 第三内科

賀佐 桂子, 劉 紅, 武部 和夫

札幌北榆病院 内科

入江 達朗

(Study on subacute thyroiditis by ultrasonogram—focusing on low echoic area—)

・第 25 回日本肝癌研究会（平成 1 年 5 月 31 日＝金沢）

左副咽頭に転移を認めた肝細胞癌の一剖検例

……………札幌北榆病院 外科

○目黒 順一, 久木田和丘, 米川 元樹
川村 明夫

札幌北榆病院 内科

笠井 正晴

北大 第一外科

蒔田 圭子

旭川医大 第二外科

有山 悌三

市立釧路病院 内科

石井 禎郎

旭川医大 第二内科

西村 英夫

(An autopsy care report of left pharynx metastasis from hepatocellular carcinoma)

・第 62 回日本内分泌学会学術総会（平成 1 年 6 月 1～3 日＝東京）

潜在性甲状腺機能低下症の内因性 TSH の対する血中甲状腺ホルモン値の変化について

……………弘前大学 第三内科

○劉 紅, 中園 誠, 武部 和夫

弘前大学医療短大

菊池 弘明

札幌北榆病院 内科

入江 達朗

(Kinetics of thyroid hormone response to endogeneous TSH in lateant hypothyroidism)

・ プラスマフェレーシス治療研究会第9回シンポジウム (平成1年6月2, 3日=東京)

骨髄腫腎における Cryofiltration の応用

……………札幌北榆病院 外科	○久木田和丘, 目黒 順一, 米川 元樹 川村 明夫
札幌北榆病院 内科	阿部 信彦, 瀬戸 一寿, 小林 直樹 入江 達朗, 川村 憲一, 比嘉 敏夫 笠井 正晴
札幌北榆病院 整形外科	高橋 修司
旭川医大 第二外科	有山 悌三
北大 第一外科	蒔田 圭子

(Application of cryofiltration to patients with myeloma kidney)

・ 第15回急性肝不全治療研究会 (平成1年6月3日=金沢)

劇症肝炎における肝再生の検討

……………札幌北榆病院 外科	○目黒 順一, 久木田和丘, 米川 元樹 川村 明夫
札幌北榆病院 内科	阿部 信彦, 瀬戸 一寿, 小林 直樹 入江 達朗, 比嘉 敏夫, 笠井 正晴
旭川医大 第二外科	有山 悌三
北大 第一外科	蒔田 圭子

(Liver regeneration in fulminant hepatic failure)

・ 第18回医用高分子シンポジウム (平成1年6月5, 6日=東京)

免疫複合体病患者より得られるクリオゲルの蛋白分画とその動態

……………北大 理学部	○駒井 喬, 小泉 辰哉, 氏原 明子 川原 孝春
札幌北榆病院 外科	米川 元樹, 久木田和丘, 川村 明夫
大塚製薬工場	坂下 栄治, 楳本 良一, 青木 光夫

(Components and kinetics of immunoprotein in cryogel in patients with immunocomplex diseases)

• 第 17 回日本臨床免疫学会総会 (平成 1 年 6 月 7 ~ 9 日 = 広島)

Immune complex disease に対する Cryofiltration の検討

……………札幌北榆病院 内科 ○笠井 正晴, 阿部 信彦, 瀬戸 一寿
小林 直樹, 入江 達朗, 川村 憲一
比嘉 敏夫
札幌北榆病院 外科 目黒 順一, 久木田和丘, 米川 元樹
川村 明夫
旭川医大 第二外科 有山 悌三
北大 第一外科 蒔田 圭子

(Availability of cryofiltration to immune complex disease)

同種骨髄移植後, Cyclosporin A (CSA) 投与中に肝機能の安定化をみた非 A 非 B 型肝炎を合併した AML の二例

……………北大 第三内科 ○橋野 聡, 小林 一, 福原 敬
田中 雅則, 藤本比沙雄, 今村 雅寛
桜田 恵右, 松嶋 喬, 宮崎 保
札幌北榆病院 内科 川村 憲一, 笠井 正晴

(Non-A non-B hepatitis in two allogeneic bone marrow transplanted AML patients responded to cyclosporine A)

• 第 34 回日本透析療法学会 (平成 1 年 7 月 8, 9 日 = 東京)

腎不全を併発した多発性骨髄腫症例の検討

……………札幌北榆病院 外科 ○久木田和丘, 目黒 順一, 米川 元樹
川村 明夫
札幌北榆病院 内科 阿部 信彦, 瀬戸 一寿, 小林 直樹
入江 達朗, 川村 憲一, 比嘉 敏夫
笠井 正晴
旭川医大 第二外科 有山 悌三
北大 第一外科 蒔田 圭子

(Multiple myeloma complicated with renal failure)

• 第 15 回日本骨折研究会 (平成 1 年 7 月 14, 15 日 = 岡山)

大腿骨頸部外側骨折不安定型に対する CHS 法の手技と問題点

……………札幌北榆病院 整形外科 ○高橋 修司

(The treatment of unstable trochanteric fracture of the femur using a compression hip screw system)

• 第 25 回日本移植学会総会 (平成 1 年 9 月 11~13 日 = 東京)

移植前抗体除去における血漿冷却濾過の有用性

……………札幌北榆病院 外科 ○米川 元樹, 川村 明夫, 目黒 順一
久木田和丘
札幌北榆病院 内科 笠井 正晴
旭川医大 第二外科 有山 悌三, 古井 秀典
北大 第一外科 蒔田 圭子, 澤谷 令児
市立土別病院 外科 古川 紀雄

(Efficacy of cryofiltration on removal of antibody before transplantation)

15-deoxyspergualin の免疫抑制機序の解析

……………北大 第三内科 ○今村 雅寛, 藤本比沙雄, 橋野 聡
福原 敬, 小林 正伸, 桜田 恵右
宮崎 保
札幌北榆病院 内科 笠井 正晴

(Immunological suppressive mechanism by 15-deoxyspergualin)

• 平成元年度全国放射線技師総合学術大会 (平成 1 年 9 月 24 日 = 盛岡)

移動寝台を用いた全身照射法の検討

……………札幌北榆病院 放射線科 ○中明 鉄朗, 秋田谷藤弘, 野口 正興
濱田 敏克, 柏倉 里志

(Total body irradiation using movable bed on bone marrow transplantation)

• 第 27 回日本人工臓器学会 (平成 1 年 9 月 29, 30 日 = 旭川)

Cryofiltration における Cryofibrinogen の変動

……………札幌北榆病院 外科 ○米川 元樹, 久木田和丘, 目黒 順一
川村 明夫
旭川医大 第二外科 有山 悌三, 古井 秀典
北大 第一外科 蒔田 圭子
北大 理学部 駒井 喬
大塚製薬 坂下 英治

(Changes of cryofibrinogen on cryofiltration)

・第31回日本消化器病学会大会（平成1年10月5～7日＝旭川）

膵嚢胞性病変の検討

……………札幌北榆病院 内科 ○入江 達朗, 阿部 信彦, 瀬戸 一寿
小林 直樹, 川村 敏夫, 比嘉 敏夫
笠井 正晴
札幌北榆病院 外科 目黒 順一, 久木田和丘, 米川 元樹
川村 明夫
旭川医大 第二外科 有山 悌三, 古井 秀典
北大 第一外科 蒔田 圭子

(Cystic lesions of pancreas)

・日本放射線技術学会第17回秋季学術大会（平成1年10月14日＝札幌）

移動寝台を用いた全身照射の検討

……………札幌北榆病院 放射線部 ○中明 鉄朗
北大病院 放射線部 藤田 勝久

(Total body irradiation using movable bed on bone marrow transplantation)

・第16回日本低温医学研究会総会（平成1年10月20, 21日＝東京）

顆粒球増殖刺激因子の自家骨髄移植および悪性腫瘍治療時におよぼす効果の検討

……………札幌北榆病院 内科 ○比嘉 敏夫, 阿部 信彦, 瀬戸 一寿
入江 達朗, 直原 徹, 川村 憲一
笠井 正晴
北大 第三内科 橋野 聡, 藤本比沙雄, 小林 正伸
今村 雅寛, 桜田 恵右, 宮崎 保

(Efficacy of rG-CSF on autologous bone marrow transplantation and treatment of malignant tumors)

・第27回日本癌治療学会総会（平成1年10月25～27日＝名古屋）

進行乳癌に対する自家骨髄移植併用大量化学療法

……………札幌北榆病院 外科 ○米川 元樹, 久木田和丘, 目黒 順一
川村 明夫
札幌北榆病院 内科 阿部 信彦, 瀬戸 一寿, 小林 直樹
入江 達朗, 川村 憲一, 比嘉 敏夫
笠井 正晴
北大 第一外科 蒔田 圭子
旭川医大 第二外科 有山 悌三, 古井 秀典

(High dose chemotherapy supported by autologous bone marrow transplantation in advanced breast cancer)

腎不全透析患者に発症した肺小細胞癌に対するCDDP使用の検討

……………札幌北榆病院 内科 ○笠井 正晴, 阿部 信彦, 瀬戸 一寿
小林 直樹, 入江 達朗, 川村 憲一
比嘉 敏夫
札幌北榆病院 外科 有山 悌三, 蒔田 圭子, 目黒 順一
久木田和丘, 米川 元樹, 川村 明夫

(CDDP administration to lung small cell carcinoma with chronic hemodialysis)

• 第51回日本臨床外科医学会総会 (平成1年10月31~11月2日=神戸)

胆道癌術後腔内照射施行例の検討

……………札幌北榆病院 外科 ○川村 明夫, 目黒 順一, 久木田和丘
米川 元樹
旭川医大 第二外科 古井 秀典, 有山 悌三
北大 第一外科 蒔田 圭子

(Intra-cavitary radiotherapy after resection of duct cancer)

• 第24回血液成分治療研究会 (平成1年11月8日=名古屋)

不規則性抗体保有者に対する輸血時のCryofiltrationの有用性

……………札幌北榆病院 内科 ○笠井 正晴, 阿部 信彦, 瀬戸 一寿
入江 達朗, 直原 徹, 川村 憲一
比嘉 敏夫
北大 第三内科 小林 直樹, 宮崎 保

(Availiability of cryofiltration on blood transfusion to patients with irregular antibodies)

• 第31回日本臨床血液学会総会 (平成1年11月9~11日=名古屋)

骨髄移植時の真菌感染症の検討

……………札幌北榆病院 内科 ○川村 憲一, 阿部 信彦, 瀬戸 一寿
入江 達朗, 直原 徹, 比嘉 敏夫
笠井 正晴
北大 第三内科 橋野 聡, 福原 敬, 藤本比沙雄
小林 正伸, 今村 雅寛, 桜田 恵右
宮崎 保

(Clinical study of fungal infection on bone marrow transplantation)

髄膜炎にて初発した前立腺癌による二次性骨髄線維症の一例

……………札幌北榆病院 内科

○阿部 信彦, 瀬戸 一寿, 入江 達朗
直原 徹, 川村 憲一, 比嘉 敏夫
笠井 正晴

(A case report of secondary myelofibrosis in prostatic cancer patients with meningitis)

・第12回日本骨髄移植研究会 (平成1年12月9日=東京)

同種骨髄移植 11 症例の検討

……………札幌北榆病院 内科

○瀬戸 一寿, 阿部 信彦, 入江 達朗
直原 徹, 川村 憲一, 比嘉 敏夫
笠井 正晴

北大 第三内科

橋野 聡, 小林 一, 藤本比沙雄
小林 正伸, 今村 雅寛, 桜田 恵右
宮崎 保

(Studies on eleven allogeneic bone marrow transplanted patients)

学会発表（地方会）

◎平成1年度

・北海道放射線治療研究会（平成1年1月28日＝札幌）

全身照射法の（T. B. I）の現状

……………札幌北楡病院 放射線科 ○中明 鉄朗，

（Present status of total body irradiation）

・第50回北海道外科学会（平成1年2月11日＝札幌）

食道静脈瘤に対する選択的遠位脾腎静脈吻合術の成績と吻合部開存状態の検討

……………旭川医大 第二外科

○有山 悌三

札幌北楡病院 外科

目黒 順一，久木田和丘，米川 元樹

北大 第一外科

蒔田 圭子

（Follow up study of selective distal spleno-renal shunt and its patency in patients with esophageal varices）

乳腺疾患におけるMRI診断

……………北大 第一外科

○蒔田 圭子

札幌北楡病院 外科

目黒 順一，久木田和丘，米川 元樹

川村 明夫

旭川医大 第二外科

有山 悌三

（MRI study on breast diseases）

・第170回日本内科学会北海道地方会（平成1年2月18日＝札幌）

同種および自家骨髄移植22症例の検討

……………札幌北楡病院 内科

○瀬戸 一寿，阿部 信彦，小林 直樹

入江 達朗，川村 憲一，比嘉 敏夫

笠井 正晴

北大 第三内科

橋野 聡，福原 敬，藤本比沙雄

小林 正伸，今村 雅寛，桜田 恵右

宮崎 保

（Clinical study of 22 patients undergone to allogeneic and autologous bone marrow transplantation）

・第14回札幌市医師会医学会（平成1年2月19日＝札幌）

自家骨髄移植併用大量科学療法における癌細胞除去法の検討

……………札幌北榆病院 内科

○比嘉 敏夫, 阿部 信彦, 瀬戸 一寿
小林 直樹, 入江 達朗, 川村 憲一
笠井 正晴

(Removal methods of cancer cells invaded to bone marrow on high dose chemotherapy supported by autologous bone marrow transplantation)

肝癌に対する Lymphokine activated killer (LAK) 細胞による抗腫瘍効果の検討

……………旭川医大 第二外科

札幌北榆病院 外科

北大 第一外科

○有山 悌三

川村 明夫, 米川 元樹, 目黒 順一
久木田和丘

蒔田 圭子

(Clinical effects of LAK therapy to hepatocellular carcinoma)

・第24回日本血液学会北海道地方会（平成1年4月22日＝札幌）

同種骨髄移植症例におけるシクロスポリン測定値の検討：ポリクロナル抗体とモノクロナル抗体を用いた測定濃度差について

……………札幌北榆病院 内科

北大 第三内科

○小林 直樹, 阿部 信彦, 瀬戸 一寿
入江 達朗, 川村 憲一, 比嘉 敏夫
笠井 正晴
橋野 聡, 福原 敬, 藤本比沙雄
小林 正伸, 今村 雅寛, 桜田 恵右
宮崎 保

(Serum cyclosporin level on allogeneic bone marrow transplantation: comparison of polyclonal and monoclonal antibody)

骨髄移植における rhG-CSF の有用性

……………札幌北榆病院 内科

北大 第三内科

○阿部 信彦, 瀬戸 一寿, 小林 直樹
入江 達朗, 川村 憲一, 比嘉 敏夫
笠井 正晴
橋野 聡, 福原 敬, 藤本比沙雄
小林 正伸, 今村 雅寛, 桜田 恵右
宮崎 保

(Efficacy of rh-CSF of bone marrow transplantation)

・第 64 回日本消化器病学会北海道地方会（平成 1 年 5 月 20 日＝札幌）

消化管出血における血清尿素クレアチニン比の検討

……………旭川医大 第二外科
北大 第一外科
札幌北榆病院 外科

○有山 悌三
蒔田 圭子
目黒 順一，久木田和丘，米川 元樹
川村 明夫

(Ratio of serum urea to creatinine in patients with gastrointestinal tract bleeding)

・第 58 回日本消化器内視鏡学会北海道地方会（平成 1 年 5 月 21 日＝札幌）

当院にて経験した Dieulafoy 潰瘍 6 症例の検討

……………札幌北榆病院 内科

北大 第三内科

○瀬戸 一寿，阿部 信彦，小林 直樹
入江 達朗，川村 憲一，比嘉 敏夫
笠井 正晴
浅香 正博

(Six cases with Dieulafoy's ulcer)

・第 171 回日本内科学会北海道地方会（平成 1 年 6 月 3 日＝札幌）

再発時に ABO mismatch 同種骨髄移植を施行し，真菌性肝膿瘍併発後クリアした AML の 1 例

……………札幌北榆病院 内科

北大 第三内科

○入江 達朗，阿部 信彦，瀬戸 一寿
小林 直樹，川村 憲一，比嘉 敏夫
笠井 正晴
今村 雅寛，桜田 恵右，宮崎 保

(A case report of cured fungal liver abscess in a AML patient undergone to ABO mismatch allogeneic BMT on relapse)

・第 35 回北海道透析療法学会（平成 1 年 6 月 11 日＝札幌）

透析患者における胃酸分泌，血清ガストリン値および胃内視鏡所見についての検討

……………北大 第一外科
札幌北榆病院 外科
札幌北榆病院 内科

○蒔田 圭子
目黒 順一，久木田和丘，米川 元樹
川村 明夫
阿部 信彦，瀬戸 一寿，小林 直樹
入江 達朗，川村 憲一，比嘉 敏夫
笠井 正晴

(Studies on acid secretion of stomach, serum gastrin and gastric endoscopy in patients with chronic renal failure treated with hemodialysis)

・第3回造血・免疫不全—感染症研究会（平成1年7月1日＝札幌）

真菌症に対して経口大量AMP-B投与を行ったAPL症

……………札幌北榆病院 内科 ○入江 達朗

(APL patient with systemic candidiasis administered with high dose of AMP-B)

・北大第三内科症例検討会（平成1年7月14日＝札幌）

横隔膜下膿瘍の1例

……………札幌北榆病院 内科 ○比嘉 敏夫

(A case report of subphrenic abscess)

・第172回日本内科学会北海道地方会（平成1年8月26日＝旭川）

横隔膜下膿瘍を合併した肺分画症の1例

……………札幌北榆病院 内科 ○阿部 信彦, 瀬戸 一寿, 入江 達朗
直原 徹, 川村 憲一, 比嘉 敏夫
笠井 正晴

札幌北榆病院 外科 川村 明夫

(A case report of lung sequestration with subphrenic abscess)

・第51回北海道外科学会（平成1年9月2日＝札幌）

特発性血小板減少性紫斑病（ITP）に対する脾摘の検討

……………旭川医大 第二外科 ○有山 悌三, 古井 秀典
北大 第一外科 蒔田 圭子
札幌北榆病院 外科 目黒 順一, 久木田和丘, 米川 元樹
川村 明夫
札幌北榆病院 内科 川村 憲一, 笠井 正晴

(Splenectomy for patients with idiopathic thrombocytopenic purpura(ITP))

巨大な食道粘膜下腫瘍の一例

……………北大 第一外科 ○蒔田 圭子
札幌北榆病院 外科 目黒 順一, 久木田和丘, 米川 元樹
川村 明夫
札幌北榆病院 内科 川村 憲一, 笠井 正晴
旭川医大 第二外科 有山 悌三, 古井 秀典

(A case report of huge submucosal tumor of esophagus)

・第31回日本臨床血液学会北海道地方会（平成1年9月9日＝札幌）

骨髓移植：臨床（シンポジウム）

……………札幌北榆病院 内科 ○笠井 正晴
(Bone marrow transplantation)

同種骨髓移植患者におけるシクロスポリン血中濃度の各種測定法による検討

……………札幌北榆病院 内科 ○川村 憲一，阿部 信彦，瀬戸 一寿
入江 達朗，直原 徹，比嘉 敏夫
笠井 正晴

S R L

北大 第三内科

福川 辰之，塚田 裕

橋野 聡，藤本比沙雄，小林 正伸

今村 雅寛，桜田 恵右，宮崎 保

(Cyclosporin blood level measured by various methods in allogeneic BMT patients)

同種骨髓移植を施行した重症再生不良性貧血の1例

……………札幌北榆病院 内科 ○瀬戸 一寿，阿部 信彦，入江 達朗
直原 徹，川村 憲一，比嘉 敏夫
笠井 正晴

北大 第三内科

橋野 聡，藤本比沙雄，小林 直樹

小林 正伸，今村 雅寛，桜田 恵右

宮崎 保

(A case report of severe aplastic anemia undergone to allogeneic BMT)

・第65回日本消化器病学会北海道地方会（平成1年9月17日＝札幌）

直腸癌の周囲浸潤および局所再発の診断

……………旭川医大 第二外科
北大 第一外科
札幌北榆病院 外科

○古井 秀典，有山 悌三

蒔田 圭子

川村 明夫，米川 元樹，目黒 順一

久木田和丘

札幌北榆病院 内科

笠井 正晴，比嘉 敏夫，川村 憲一

(Diagnosis of local invasion and local relapse in patients with rectal cancer)

リンパ瀰胞症を伴った総胆管結石合併先天性胆道拡張症の一例

……………札幌北榆病院 内科

○入江 達朗, 阿部 信彦, 瀬戸 一寿
直原 徹, 川村 憲一, 比嘉 敏夫
笠井 正晴

札幌北榆病院 外科

目黒 順一, 久木田和丘, 米川 元樹
川村 明夫

北大 第一外科

蒔田 圭子

旭川医大 第二外科

有山 悌三, 古井 秀典

(Congenital biliary tract dilatation complicated with common bile stone with intestinal lymphfolliculosis)

・第33回日本輸血学会北海道支部会例会 (平成1年10月14日=札幌)

同種骨髄移植時の血液型による生着モニタリングについて

……………札幌北榆病院 内科

○直原 徹, 阿部 信彦, 瀬戸 一寿
入江 達朗, 川村 憲一, 比嘉 敏夫
笠井 正晴

北大 第三内科

橋野 聡, 藤本比佐雄, 小林 正伸
今村 雅寛, 桜田 恵右, 宮崎 保

北海道赤十字血液センター

中瀬 俊枝, 池田 久寛, 関口 定美

(Engraftment of allogeneic BMT monitored by red blood cell group antigens)

・北大第三内科脾臓研究会 (平成1年10月14日=札幌)

多発性骨髄腫23例の治療手段 (特にCryofiltration) 及び成績の検討

……………札幌北榆病院 内科

○阿部 信彦

(Treatment of 23 cases with multiple myeloma)

・北海道乳腺疾患研究会第三回学術集会 (平成1年10月21日=札幌)

嚢胞内乳癌の一例

……………北大 第一外科

○蒔田 圭子, 武田 圭佐

札幌北榆病院 外科

Henryk Witmanowski, 目黒 順一

久木田和丘, 米川 元樹, 川村 明夫

旭川医大 第二外科

有山 悌三, 古井 秀典

国立札幌病院 病理

山城 勝重

(A case report of intracystic breast cancer)

・腎性貧血に関する研究講演会（平成1年11月2日＝札幌）

rHuEPOの赤血球系造血幹細胞に及ぼす効果の検討

……………札幌北楡病院 内科 ○川村 憲一
(effect of rHuEPO on CFU-C)

・第6回北海道私的病院学会（平成1年11月5日＝札幌）

高齢者手術症例の検討

……………札幌北楡病院 外科 ○古井 秀典, 武田 圭佐, 有山 悌三
蒔田 圭子, 目黒 順一
Henryk Witmonowski, 久木田和丘
米川 元樹, 川村 明夫
(Surgical consideration of elderly patients)

ADL拡大のための評価表を作成して

……………札幌北楡病院 看護部 ○米倉 真美, 相川 律子, 金田 幸生
樋口 千秋, 大隈ゆかり, 大島 淑子
武田 泰子, 佐々木悦子, 村上 貞子
尾崎 幸子
(Evaluation table for increasing activity of daily life)

・北海道アフエレーシス研究会第9回学術研究会（平成1年11月11日＝札幌）

腎移植におけるCryofiltrationの応用

……………札幌北楡病院 外科 ○久木田和丘 Henryk Witmonowski
目黒 順一, 米川 元樹, 川村 明夫
(Application of cryofiltration on renal transplantation)

劇症肝炎における脳CT像の検討

……………札幌北楡病院 外科 ○目黒 順一, Henryk Witmonowski
久木田和丘, 米川 元樹, 川村 明夫
札幌北楡病院 内科 阿部 信彦, 瀬戸 一寿, 入江 達朗
直原 徹, 川村 憲一, 比嘉 敏夫
笠井 正晴
旭川医大 第二外科 古井 秀典
北大 第一外科 武田 圭佐, 蒔田 圭子
(Computer tomography of brain in patients with fulminant hepatic failure)

T-C L L症例に対する Cellsorba-180 効果の検討

……………札幌北榆病院 内科

○直原 徹, 阿部 信彦, 瀬戸 一寿
入江 達朗, 川村 憲一, 比嘉 敏夫
笠井 正晴

札幌北榆病院 外科

川村 明夫

(Effect of cellsorba-180 by pheresis to a T-CLL patient)

• Sapporo Seminar on Erythropoietin (平成1年11月13日=札幌)

Clinical effect of rHuEPO to anemic patients with chronic renal failure

……………札幌北榆病院 内科

○笠井 正晴

• 第10回北海道癌免疫療法研究会 (平成1年11月17日=札幌)

○K-432 腫瘍内局注療法が著効を示した癌性腹膜炎併発進行胃癌症例

……………札幌北榆病院 内科

○瀬戸 一寿, 阿部 信彦, 入江 達朗
直原 徹, 川村 憲一, 比嘉 敏夫
笠井 正晴

(Remarkable effect of repeated intra-tumoral injection of OK-432 to a patient of advanced gastric cancer with peritonitis carcinomatosa)

• 第36回北海道透析療法学会 (平成1年11月19日=札幌)

手根管症候群の診断と手術 (シンポジウム)

……………札幌北榆病院 外科

○久木田和丘, 目黒 順一

Henryk Witmanowski, 米川 元樹

川村 明夫

札幌北榆病院 整形外科

高橋 修司

旭川医大 第二外科

古井 秀典

北大 第一外科

蒔田 圭子, 武田 圭佐

北大 整形外科

加藤 博之, 三浪 明男

札幌北クリニック

今 忠正

(Diagnosis and treatment of carpal tunnel syndrome)

CAPD患者に発症した腎癌の1例

……………旭川医大 第二外科

○古井 秀典

北大 第一外科

武田 圭佐, 蒔田 圭子

札幌北榆病院 外科

Henryk Witmanowski, 久木田和丘

目黒 順一, 米川 元樹, 川村 明夫

(A case report of renal cancer associated with chronic renal failure treated by CAPD)

・第173回日本内科学会北海道地方会（平成1年11月25日＝札幌）

腎不全透析患者に発症した Progressive multifocal leukoencephalopathy (PML) の一剖検例
……………札幌北榆病院 内科

○入江 達朗, 阿部 信彦, 瀬戸 一寿
直原 徹, 川村 憲一, 比嘉 敏夫
笠井 正晴

北大 第二病理

佐野 公昭, 長嶋 和郎

(An autopsy case of progressive multifocal leukoencephalopathy in chronic hemodialysis patient)

・北海道骨髄バンク推進連絡協議会結成総会・記念シンポジウム（平成1年11月26日＝札幌）

血液疾患の治療の現況・成人の治療の現状

……………札幌北榆病院 内科

○川村 憲一

(Present status of treatment for hematological disorders in adults)

論文

邦文

◎平成1年度

劇症肝炎におけるコンピューター断層撮影による肝容積の推移と予後. 久木田和丘, 目黒順一, 米川元樹, 川村明夫 (札幌北榆病院・外科). 阿部信彦, 瀬戸一寿, 小林直樹, 入江達朗, 比嘉敏夫, 笠井正晴 (札幌北榆病院・内科). 有山悌三 (旭川医科大学・第二外科). 蒔田圭子 (北大・第一外科). 外科, 51 (3) : 290-293, 1989.

(The relationship between prognosis and periodic liver CT volume change in patients with fulminant hepatitis)

Cryofiltration による各種抗体の除去効果. 米川元樹, 目黒順一, 久木田和丘, 川村明夫 (札幌北榆病院・外科). 有山悌三 (旭川医大・第二外科). 人工臓器, 18 (3) : 1414-1417. 1989.

(Efficacy of Cryofiltration on removal of various kinds of antibodies)

Cryofiltration による劇症肝炎の治療と Cryogel の検討. 久木田和丘, 川村明夫, 米川元樹, 目黒順一 (札幌北榆病院・外科). 有山悌三 (旭川医大・第二外科). 駒井喬 (北大・理学部). 人工臓器, 18 (3) : 1418-1421, 1989.

(The therapy of fulminant hepatitis using cryofiltration method and the analysis of cryogel)

Fluconazole の深在性真菌症に対する臨床試験成績. 池本秀雄, 渡辺一功, 森健 (順天堂大・内科). 谷内昭, 赤保内良和 (札幌医大・第一内科). 三国主悦, 吉田弘喜 (国立札幌病院・血液内科), 笠井正晴, 川村憲一 (札幌北榆病院・内科). 吉田司 (岩手県立中央病院・呼吸器科). 今野淳, 大泉耕太郎, 青沼清一 (東北大抗酸菌研・内科). 林泉 (いわき市立総合磐城共立病院・呼吸器科). 伊藤章 (横浜市立大・第一内科). 島田馨, 岡慎一, 中田光 (東大医科研・感染免疫内科). 宮原正, 嶋田甚五郎, 堀誠治 (慈恵医大・第二内科). 青木延, 広沢信作, 中村裕一 (東京医歯大・第一内科). 恵畑欣一, 桜井恵 (日本医大・放射線科). 谷本晋一, 中谷龍王 (虎の門病院・呼吸器科). 小野沢康輔 (都立駒込病院・内科). 小田切繁樹, 室橋光宇, 鈴木周雄, 石井俊一 (神奈川県立長浜病院・呼吸器科). 舟田久 (金沢大・高密度無菌治療部). 斉藤英彦, 下方薫, 大野竜三, 堀田智光 (名大・第一内科). 山本正彦, 伊奈康信, 荒川啓基 (名古屋大・第二内科). 中島道郎 (京都市立病院・呼吸器科). 細田四郎, 藤山佳秀 (滋賀医大・第二内科). 正岡徹, 柴田弘俊 (大阪府立成人病センター・第五内科). 螺良英郎, 中川勝 (国立療養所刀根山病院・内科). 中山志郎, 永井謙一 (神戸市立中央市民病院・内科). 副島林造, 矢木晋 (川崎医大・呼吸器科). 松島敏春, 安達倫文 (川崎医大付属川崎病院・第二内科). 人見泰, 安田英己 (岡山済生会総合病院・内科). 入野昭三, 窪田良次 (香川医大・第一内科). 澤江義郎, 石丸宏治 (九大・第一内科, 医療技術短大部). 原耕平, 広田正毅, 山口恵三, 河野茂, 林俊明, 笹山一夫, 安岡

彰, 伊藤直美, 奥野一裕, 小江俊行 (長崎大・第二内科, 関連施設). 松倉茂, 鶴田和仁 (宮崎医大・第三内科). 那須勝, 重野秀明, 後藤陽一郎 (大分医大・第二内科). 山口英世, 内田勝久 (帝京大・真菌研究センター). *The Japanese Journal of Antibiotics*, 42 (1) : 63-116, 1989.
(Clinical study of fluconazole on deep-seated fungal infections)

同種キメラマウスにおける Cytokines 投与の影響. 今村雅寛, 藤本比沙雄, 福原敬, 橋野聡, 小林直樹 (北大・第三内科). 笠井正晴 (札幌北榆病院・内科). 桜田恵右, 宮崎保 (北大・第三内科). *今日の移植*, 2 (1) : 39-42, 1989.
(Studies of cytokines to chimera mice undergone to allogeneic BMT)

冷却濾過法—現況と将来. 川村明夫 (札幌北榆病院・外科). 「標的治療 (Target Therapy)」, 日本メディカルセンター, 37-46, 1989.
(Cryofiltration—current and future problems—)

15-deoxyspergualin の正常およびキメラマウス脾細胞に及ぼす効果. 今村雅寛, 藤本比沙雄, 橋野聡, 福原敬, 小林正伸 (北大・第三内科). 笠井正晴 (札幌北榆病院・内科). 桜田恵右, 宮崎保 (北大・第三内科). *今日の移植*, 2 (4) : 294-298, 1989.
(Effect of 15-deoxyspergualin to normal and chimera spleen cells)

非 A 非 B 型肝炎に対しインターフェロン投与後同種骨髄移植が可能となった急性骨髄性白血病の一例. 橋野聡, 福原敬, 藤本比沙雄, 小林正伸, 吉田純一, 今村雅寛, 桜田恵右, 松嶋喬, 宮崎保 (北大・第三内科), 川村憲一, 笠井正晴 (札幌北榆病院・内科). *腫瘍と感染*, 2 (3) : 197-201, 1989.
(A case report of acute myelogenous leukemia with non-A non-B hepatitis undergone to allogeneic BMT after administration of interferon)

MRT-50A の使用経験—肝腫瘍の鑑別診断と手術適応決定に対する有用性—. 目黒順一, 川村明夫, 久木田和丘, 米川元樹 (札幌北榆病院・外科). 有山悌三 (旭川医大・第二外科). 蒔田圭子 (北海道大学・第一外科). 小林直樹, 笠井正晴 (札幌北榆病院・内科). 濱田敏克, 柏倉里志 (札幌北榆病院・放射線科). *メディカルレビュー*, 東芝メディカル, 13 (3) : 44-50, 1989.
(Clinical evaluation of MRT-50A : availability on differential diagnosis of liver tumor and indication of operability)

亜急性甲状腺炎の超音波断層像の再検討—特に低エコー域の局在について—. 中園誠 (八戸市民病院・第四内科). 賀佐桂子, 劉紅 (弘前大学・第三内科). 入江達朗 (札幌北榆病院・内科).

武部和夫 (弘前大学・第三内科). 日本超音波医学会講演論文集, 353-354, 1989.
(Study on subacute throiditis by ultrasonogram-focusing on low echoic area)

多発性骨髄腫と腎不全. 久木田和丘, 目黒順一, 米川元樹, 川村明夫 (札幌北榆病院・外科). 阿部信彦, 瀬戸一寿, 入江達朗, 直原徹, 川村憲一, 比嘉敏夫, 笠井正晴 (札幌北榆病院・内科). 高橋修司 (札幌北榆病院・整形外科). 蒔田圭子 (北大・第一外科). 有山悌三, 古井秀典 (旭川医大・第二外科). 札医通信, 264: 7-11, 1989.
(Multiple myeloma complicated renal failure)

肝癌の画像診断. 中西昌美, 佐野秀一 (市立札幌病院・外科) 齋木功 (北海道大学・第一外科). 川村明夫 (札幌北榆病院・外科). 肝癌・胆道癌・膵癌 (臨床 VISUAL MOOK14), 44-53, 1989.
(Image diagnosis of hepatocellular carcinoma)

—研究報告—胃炎に対する AG-629 の臨床評価. 浅香正博, 斉藤雅雄, 宮崎保 (北海道大学・第三内科), 八百坂透, 村島義男 (札幌厚生病院・消化器科). 藤永明, 奥内豊 (札幌厚生病院・内科), 三和公明 (愛育病院・消化器内科), 白井修 (愛育病院・内科). 髭修平, 開田博之, 小池章之 (市立札幌病院・消化器内科), 小笹茂 (札幌逋信病院・内科). 笠井正晴 (札幌北榆病院・内科). Progress in Medicine, (9) 5: 1677-1685, 1989.
(Clinical evaluation of AG-629 to gastritis patients)

特発性上腸間膜静脈・下大静脈短絡の 1 例—血管造影を中心に—. 森田穰 (北大医療短大・放射線科). 広村忠雄 (北大・放射線科). 目黒順一, 米川元樹, 川村明夫 (札幌北榆病院・外科). 笠井正晴 (札幌北榆病院・内科). 臨床放射線, 34 (5): 633-636, 1989.
(A case report of idiopathic shunt between superior mesenteric vein and inferior vena cava)

輸血後非A非B型肝炎に対し α -IFNと大量SNMC投与後同種骨髄移植が可能となったAMLの2例. 橋野聡, 今村雅寛, 小林一, 田中雅則, 福原敬, 藤本比沙雄, 狩野吉康, 吉田純一, 桜田恵右, 松嶋喬, 宮崎保 (北大・第三内科), 川村憲一, 笠井正晴 (札幌北榆病院・内科), 川村詔導, 前川勲 (市立旭川病院・内科). 臨床血液, 30 (11): 2029-2034, 1989.
(Allogeneic bone marrow transplantation after the treatment of α -IFN and high-dose SNMC in two cases of acute myeloblastic leukemia with post-transfusional non-A, non-B hepatitis)

血液粘調度からみた Cryofiltration の有用性. 米川元樹, 目黒順一, 久木田和丘, 川村明夫 (札幌北榆病院・外科). 有山悌三 (旭川医大・第二外科). 蒔田圭子 (北大・第一外科). 阿部信彦, 瀬戸一寿, 小林直樹, 入江達朗, 比嘉敏夫, 笠井正晴 (札幌北榆病院・内科), 駒井喬 (北大・

理学部). プラズマフェレーシス研究会第8回シンポジウム. Therapeutic plasmapheresis (VIII), 201-204, 1989.

(Change of blood viscosity on cryofiltration)

原発性肝癌に対する IL-2 併用 LAK 療法の臨床的検討. 川村明夫, 目黒順一, 久木田和丘, 米川元樹 (札幌北楡病院・外科), 蒔田圭子 (北大・第一外科). 有山悌三 (旭川医大・第二外科), 阿部信彦, 瀬戸一寿, 小林直樹, 入江達朗, 比嘉敏夫, 笠井正晴 (札幌北楡病院・内科). プラズマフェレーシス研究会第8回シンポジウム, Therapeutic plasmapheresis (VIII). 306-309. 1989.

(Clinical outcome of LAK therapy to hepatocellular cancer)

Cryofiltration による免疫調節. 米川元樹 (札幌北楡病院・外科). 体外免疫調節 (Extracorporeal Immunomodulation), 日本メディカルセンター, 121-128, 1989.

(Immunomodulation by cryofiltration)

肝癌に対する経肝動脈的 LAK 細胞による抗腫瘍効果の検討, 有山悌三 (旭川医大・第二外科). 蒔田圭子 (北大・第一外科). 川村明夫, 米川元樹, 目黒順一, 久木田和丘 (札幌北楡病院・外科). 札幌市医師会医学雑誌, No.108, 45-50, 1989.

(Clinical effects of intra-arterial LAK cell infusion therapy to hepatocellular carcinoma)

自家骨髄移植併用大量化学療法における癌細胞除去法の検討. 比嘉敏夫, 阿部信彦, 瀬戸一寿, 小林直樹, 入江達朗, 川村憲一, 笠井正晴 (札幌北楡病院・内科). 札幌市医師会医学雑誌, 50-53, 1989.

(Purging methods in high dose chemotherapy supported by autologous bone marrow transplantation)

第8回プラズマフェレーシス治療研究会に出席して. 米川元樹 (札幌北楡病院・外科). 人工臓器, 18 (3) : 1456-1457, 1989.

集学的治療で病気に“挑戦”する. 札幌北楡病院. 病院, 48 (3), 1989.

ケースレポート 中小病院における医師の教育. 川村明夫 (札幌北楡病院). 病院, 48 (11) : 1046-1047, 1989.

印刷中論文

消化管出血における血清尿素／クレアチニン比の検討. 有山悌三, 古井秀典 (旭川医大・第二外科), 蒔田圭子 (北大・第一外科). 目黒順一, 久木田和丘, 米川元樹, 川村明夫 (札幌北榆病院・外科). 外科診療, 印刷中.

(Study on ratio of serum urea to creatinine in patients with gastrointestinal tract bleeding)

移植における免疫抑制剤. 笠井正晴 (札幌北榆病院・内科). medicina, 印刷中.

(Immunosuppressants on transplantation)

ヒト肝癌に対する抗癌剤－抗ヒト AFP 抗体結合体の効果に関する研究. 久木田和丘 (札幌北榆病院・外科). 北海道医学雑誌, 印刷中.

(Cytotoxic effect of anticancer drug combined with anti-AFP antibody on human cell in vitro)

論文

英文

◎1990年度

Elimination of antibodies in transplanted patients using cryofiltration.

Kawamura, A., Kukita, K., Meguro, J., Yonekawa, M., Kasai, M. (Sapporo Hokuyu Hospital),
Ariyama, T. (Second Dept. of Surgery, Asahikawa Medical College),

Makita, K., Uchino, J. (First Dept. of Surgery, Hokkaido University, School of Medicine).
Transplantation Proceedings, 21(1):730-732, 1989.

Cooperative study on arterial regional chemotherapy for primary liver cancer in Hokkaido.

Kusano, M., Mito, M. (Second Dept. of Surgery, Asahikawa Medical College),

Nakanishi, M. (Dept. of Surgery, Sapporo City General Hospital),

Matushima, T. (Third Dept. of Internal Medicine, Hokkaido University, School of Medicine),

Une, Y. (First Dept. of Surgery, Hokkaido University, School of Medicine),

Suga, M. (First Dept. of Internal Medicine, Sapporo Medical College),

Sekiya, C., Ishikawa, Y. (Third Dept. of Internal Medicine, Asahikawa Medical College),

Horita, S. (Dept. of Gastroenterology, Sapporo Kosei Hospital),

Kawamura, A. (Dept. of Surgery, Sapporo Hokuyu Hospital),

Sakamoto, S. (Dept. of Internal Medicine, Hokkaido prefectural Kitano Hospital),

Fujisawa, J. (Dept. of Surgery, Asahikawa Kosei Hospital),

Uekita, Y. (Dept. of Radiology, Asahikawa Municipal Hospital).

Cancer Chemother Pharmacol, 23(Suppl): S16-S20, 1989.

in press

The development of new hybrid support system using frozen liver pieces.

Kawamura, A., Meguro, J., Yonekawa, M., Kukita, K. (Dept. of Surgery, Sapporo Hokuyu Hospital),

Kasai, M., (Dept. of Internal Medicine, Sapporo Hokuyu Hospital),

Kumagai, F., Uchino, J. (First Dept. of Surgery, Hokkaido Univ.),

and Kuraoka, Y. (Hoxan Cryogenic Technology Development Centre).

Artificial Organs, in press.

Therapeutic trials of cryofiltration in patients with myeloma kidney.

Kukita, K., Meguro, J., Yonekawa, M., Kawamura, A. (Dept. of Surgery, Sapporo Hokuyu Hospital),

Furui, H. (Second Dept. of Surgery, Asahikawa Medical College),

Makita, K. (First Dept. of Surgery, Hokkaido University),

Abe, N., Seto, K., Irie, T., Naohara, T., Kawamura, K., Higa, T., Kasai, M. (Dept. of Internal
Medicine, Sapporo Hokuyu Hospital)

Takahashi, S. (Dept. of Orthopedics, Sapporo Hokuyu Hospital).

Therapeutic plasmapheresis (IX), ISA0 Press 1989, in press.

Positive and negative effect of plasma exchange.

Yonekawa, M., Meguro, J., Kukita, K., Kawamura, A. (Dept. of Surgery, Sapporo Hokuyu Hospital),
Abe, N., Seto, K., Kobayashi, N., Irie, T., Kawamura, K., Higa, T., Kasai, M. (Dept. of Internal
Medicine, Sapporo Hokuyu Hospital),

Ariyama, T., Furui, H. (Second Dept. of Surgery, Asahikawa Medical College),

Makita, K. (First Dept. of Surgery, Hokkaido University, School of Medicine).

VIIth ISAO Proceedings, Raven Press, 1989, in press.

The efficacy of cryofiltration for multiple myeloma.

Kukita, K., Meguro, J., Yonekawa, M., Kawamura, A. (Dept. of Surgery, Sapporo Hokuyu Hospital),
Abe, N., Seto, K., Kobayashi, N., Irie, T., Kawamura, K., Higa, T., Kasai, M. (Dept. of Internal
Medicine, Sapporo Hokuyu Hospital),

Ariyama, T., Furui, H. (Second Dept. of Surgery, Asahikawa Medical College),

Makita, K. (First Dept. of Surgery, Hokkaido University, School of Medicine).

VIIth ISAO Proceedings, Raven Press, 1989, in press.

Blood access for plasmapheresis.

Meguro, J., Kukita, K., Yonekawa, M., Kawamura, A. (Dept. of Surgery, Sapporo Hokuyu Hospital),
Abe, N., Seto, K., Kobayashi, N., Irie, T., Kawamura, K., Higa, T., Kasai, M. (Dept. of Internal
Medicine, Sapporo Hokuyu Hospital),

Ariyama, T., Furui, H. (Second Dept. of Surgery, Asahikawa Medical College),

Makita, K. (First Dept. of Surgery, Hokkaido University, School of Medicine).

VIIth ISAO Proceedings, Raven Press, 1989, in press.

院内研修報告（症例検討会）

第30回（平成1年1月26日）

症例：35例

特集「各種疾患におけるMRI診断」

第31回（平成1年2月22日）

症例：25例

特別講演「貧血について」

北大第三内科 講師 桜田 恵右

第32回（平成1年3月22日）

症例：27例

特別講演「骨髄移植治療の現況—米国UCLA症例の検討をふまえて」

札幌北楡病院 内科 川村 憲一

第33回（平成1年4月26日）

症例：18例

特別講演「肝炎ウイルスマーカーについて」

札幌厚生病院 医長 豊田 成司

第34回（平成1年5月24日）

症例：23例

特別講演「開業医院における胃検査の実際」

みやた胃腸科医院 院長 宮田 康邦

第35回（平成1年6月28日）

症例：21例

特別講演「虚血性心疾患の外科治療」

国立札幌病院 明神 一宏

第36回（平成1年8月30日）

症例：48例

特別講演「スズメ蜂の臨床」

野幌病院 野呂 英行

第37回（平成1年9月27日）

症例：24例

特別講演「免疫学的検査法とその臨床応用」

北大第三内科 今村 雅寛

第38回（平成1年10月25日）

症例：22例

特別講演「高血圧症の治療について」

平岸本町内科クリニック 院長 小林 博明

第39回（平成1年11月29日）

症例：31例

編集後記

平成2年1月16日で当院は満5周年をむかえ、本誌は3巻目となりました。今回の巻頭言は雑誌“病院”に川村院長が寄稿したものです。昨年11月川村院長は札幌市医師会賞を受賞されました。これは巻頭言にも述べられている“学会活動と日常診療は等質のものである”という理念が認められたもので、われわれにとっても大変名誉なことでした。

3巻目からISSN（国際標準逐次刊行物番号）が表紙右上に入りました。ISSNは昨年7月国立国会図書館から割り当てられ、これで本誌は定期刊行物として国際登録されたこととなります。

昨年も多数の学会発表がありました。1年分をまとめると、改めてその数に驚かされます。学会発表数が増える原因は2つあります。まず第1に認定医制度、専門医制度の普及があげられます。当院は日本外科学会、日本消化器外科学会、日本内科学会（教育関連施設）、日本消化器病学会（関連施設）の認定施設になっていますから、学会活動は不可欠のもので、発表数の増加はやむを得ないところでもあります。第2の理由としては、学会や研究会そのものの数が増えていることです。発表の機会が増えるのは良いことではありますが、関連領域すべてに発表するわけにはいきませんから、やはり学会数を絞らざるを得ません。昨年は学会発表の割には論文数が少なく、今年は学会発表を活字にまとめていくことを重点目標にしたいと考えております。

今年も演題申し込みや編集後記の締切に追われる1年になりそうです。

札幌北楡病院・副院長 米川 元樹

札幌北楡病院会誌 第三巻

JOURNAL OF SAPPORO HOKUYU HOSPITAL VOL.3

平成2年1月15日発行

JAN. 15. 1990

発行者 川村 明夫

AKIO KAWAMURA

発行所 札幌北楡病院

SAPPORO HOKUYU HOSPITAL

〒003 札幌市白石区東札幌6条6丁目

HIGASHISAPPORO6-6, SHIROISHI-KU SAPPORO 003

TEL. (011)865-0111